

※裏面の「接続編」もお読みください。

設置編

PE28AJJ-65UL
PE2RAJJ-55UL

サポート動画
のご案内



funai.jp/tv/7040/#point-supportmovie



● 当社製品情報サイトの「製品情報」ページで、サポート動画をご覧ください。サポート動画では接続方法や使いかたをわかりやすく説明しています。

このガイドでは、お買い上げ後、すぐにお使いいただくための確認事項やスタンドの取り付け、アンテナなど配線の接続を主体に説明しています。本紙でご案内している設置・接続が終わりましたら、次に必ず本機に付属の[B]「初期設定のご案内」をお読みいただき「かんたん一括設定」をおこなってください。

付属品を確認する

- リモコン(FRM-115TV).....1台
 - 動作確認用単4形乾電池(R03).....2本
 - 取扱説明書.....1冊
 - ご使用前に必ずお読みください.....1枚
 - はじめるガイド.....1枚
 - 初期設定のご案内.....1枚
 - 保証書.....1枚
 - スタンド取付ネジ(M5×20 mm).....4本
 - ケーブルフック.....1個
 - 壁掛け用カバー.....2個
- ※「壁掛け用カバー」については取扱説明書をお読みください。

- #### スタンド箱(下記4点)
- スタンドベース.....1台
 - スタンド金具.....1個
 - スタンドカバー.....1枚
 - スタンド金具固定ネジ(M5×14 mm).....4本

お知らせ ● 本機では、従来のB-CASカードに代わり「ACASチップ」を内蔵しています。(B-CASカードは付属していません。)

転倒防止部品(下記3点)

- テレビ側固定ネジ(4×10 mm).....2本
- テレビ台側固定ネジ(3.5×20 mm).....2本
- 転倒防止バンド.....2本

ご準備 長さ100 mm以上 直径6 mm
スタンドの取り付けに、先端の長さが100 mm以上のプラスドライバー(市販品:JIS2番/直径6 mm)をご用意ください。

注意 スタンドを取り付ける前に必ずお読みください。

パネルを強く握らない



本機の開梱、スタンドの取り付けは必ず大人2人以上で作業する(3人以上を推奨)

本体は水平の状態
で運ばない

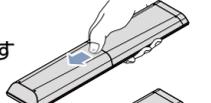


リモコンを準備する

ご注意

- 落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 直射日光の当たるところや高温になる場所、湿度の高い場所に置かないでください。
- 水をかけたり、濡れたものの上に置いたりしないでください。
- ペンジン、シンナーなど揮発性の高い液体で拭かないでください。

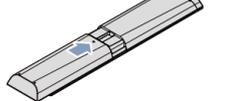
① ▽の凹みを下に押しながらスライドして、裏ぶたをはずす



② + / - をよく確かめて、側から正しく入れる

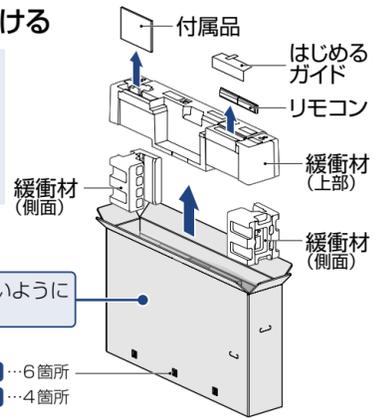


③ 裏ぶたをつける



1 スタンドを取り付ける

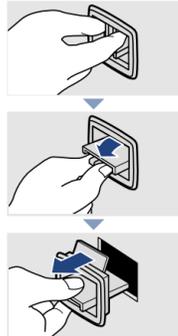
① 外装箱の天面を開けて、緩衝材(上部と側面)と付属品、貼付されているはじめるガイド(本紙)を取り出す



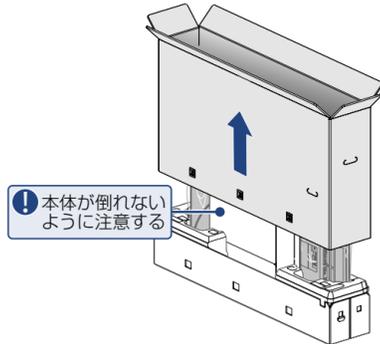
● 本体が倒れないように注意する

FE-65U70406箇所
FE-55U70404箇所

② 本体の外装箱(下部)から留め具をはずす

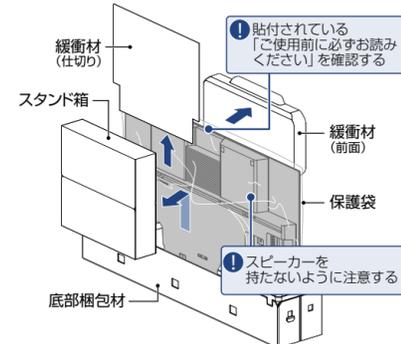


③ 外装箱を持ち上げ、底部の梱包材と分離させる



● 本体が倒れないように注意する

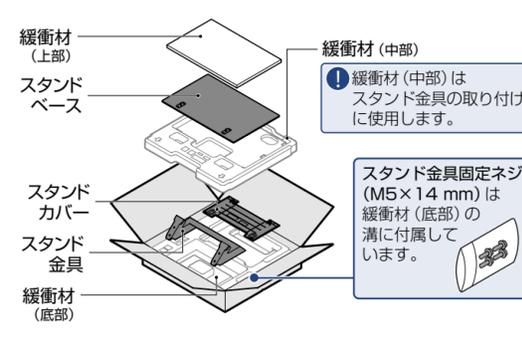
④ スタンド箱と緩衝材(前面と仕切り)を取り出す



● 貼付されている「ご使用前に必ずお読みください」を確認する

● スピーカーを持たないように注意する

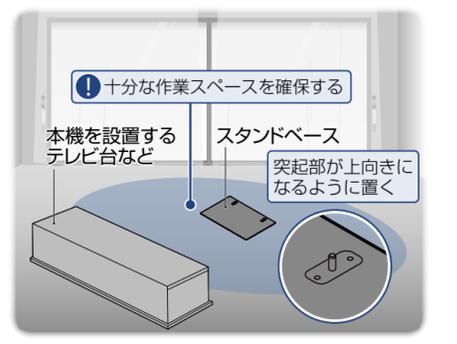
⑤ スタンド箱から、緩衝材(上部/中部/底部)とスタンド(一式)/スタンド金具固定ネジ(M5×14 mm)を取り出す



● 緩衝材(中部)はスタンド金具の取り付けに使用します。

● スタンド金具固定ネジ(M5×14 mm)は緩衝材(底部)の溝に付属しています。

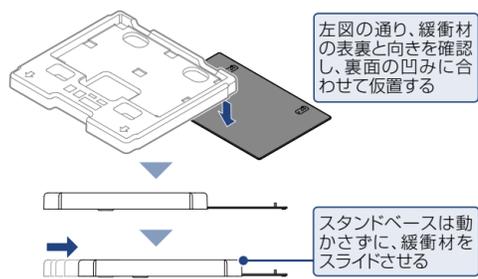
⑥ 本機を設置するテレビ台などの近くにスタンドベースを置き、十分な作業スペースを確保する



● 十分な作業スペースを確保する

● 突起部が上向きになるように置く

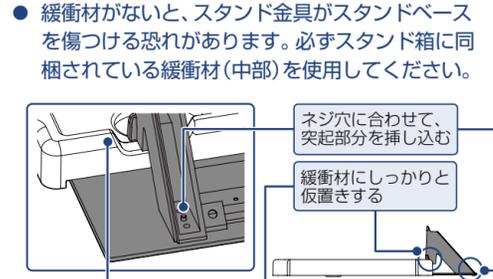
⑦ スタンド箱から取り出した緩衝材(中部)をスタンドベースに重ね置き、スライドして奥まで挿し込む



● 左図の通り、緩衝材の表裏と向きを確認し、裏面の凹みに合わせて位置する

● スタンドベースは動かさずに、緩衝材をスライドさせる

⑧ スタンド金具を、緩衝材の凹み部分とスタンドベースのネジ穴/突起の位置に合わせて置く

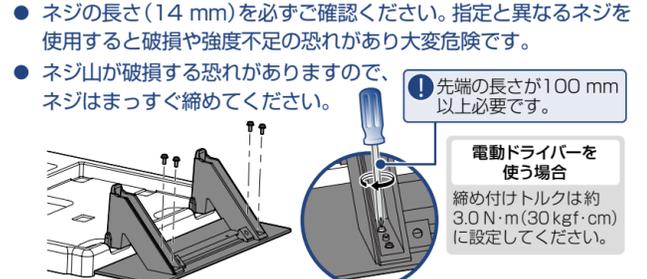


● 緩衝材がないと、スタンド金具がスタンドベースを傷つける恐れがあります。必ずスタンド箱に同梱されている緩衝材(中部)を使用してください。

● ネジ穴に合わせて、突起部分を挿し込む

● 緩衝材にしっかりと位置させる

⑨ スタンド金具固定ネジ(M5×14 mm)4本を、プラスドライバー(市販品:JIS2番/直径6 mm)で締める



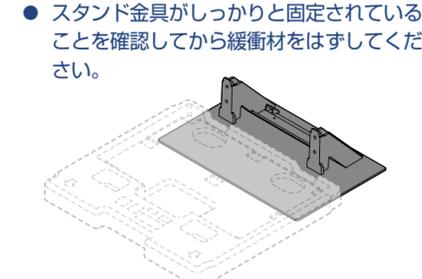
● ネジの長さ(14 mm)を必ずご確認ください。指定と異なるネジを使用すると破損や強度不足の恐れが大変危険です。

● ネジ山が破損する恐れがありますので、ネジはまっすぐ締めてください。

● 先端の長さが100 mm以上必要です。

● 電動ドライバーを使う場合
締め付けトルクは約3.0 N・m(30 kgf・cm)に設定してください。

⑩ スタンドから緩衝材をはずす

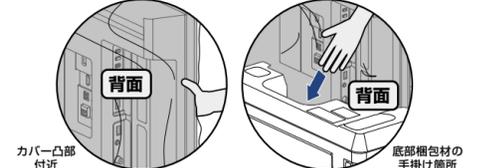


● スタンド金具がしっかりと固定されていることを確認してから緩衝材をはずしてください。

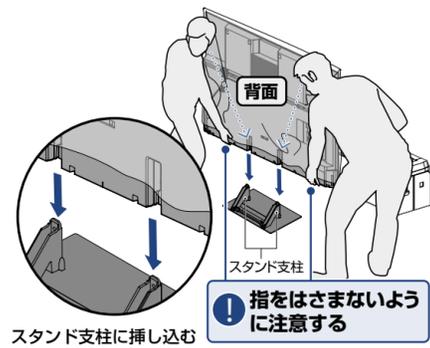
⑪ 本体の手掛け箇所を確認する

● 前面中央部はカバー凸部付近に手を掛けて、保護袋の上から本体を支えてください。

● 背面底部は底部梱包材の手掛け箇所に入れて、保護袋の開口より、本体を直接掴んでください。



⑫ 本体を大人2人以上(3人以上を推奨)で持ち上げ、スタンド支柱に挿し込む



● 指をはさまないように注意する

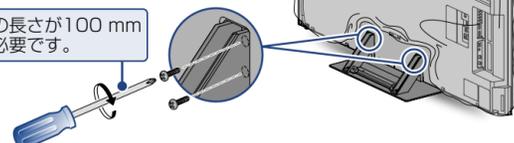
⑬ スタンド取付ネジ(M5×20 mm)4本をプラスドライバー(市販品:JIS2番/直径6 mm)で締める

● スタンド取付ネジを締め付ける際は、転倒防止のため、本体を支えながら作業してください。

● ネジ山が破損する恐れがありますので、ネジはまっすぐ締めてください。

● 電動ドライバーを使う場合
締め付けトルクは約3.0 N・m(30 kgf・cm)に設定してください。

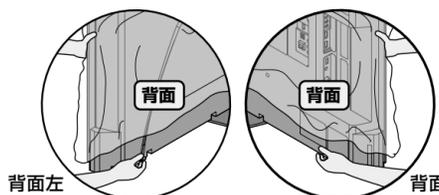
● 先端の長さが100 mm以上必要です。



⑭ 手掛け箇所を確認する

● 前面中央部はカバー凸部付近に手を掛けて、保護袋の上から本体を支えてください。

● 背面底部は保護袋の開口より直接手を掛けて、本体を支えてください。

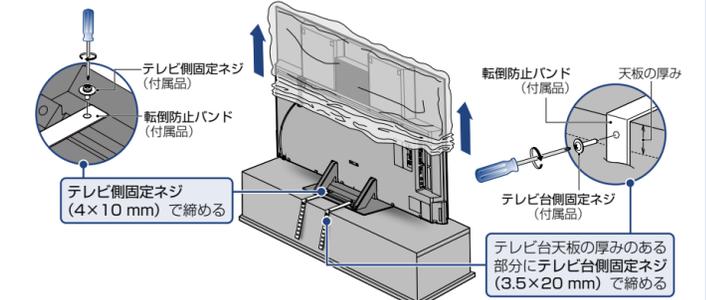


⑮ 本機を大人2人以上(3人以上を推奨)で持ち上げ、テレビ台などに設置する



⑯ 転倒防止バンドで本機をテレビ台などに固定し、保護袋をはずす

● プラスドライバー(市販品:JIS2番/直径6 mm)と固定ネジを使って、転倒防止バンドで本体をテレビ台や家具などに取り付けてください。



● テレビ側固定ネジ(付属品)で締める

● 転倒防止バンド(付属品)

● テレビ台側固定ネジ(付属品)で締める

● テレビ台天板の厚みのある部分にテレビ台側固定ネジ(3.5×20 mm)で締める

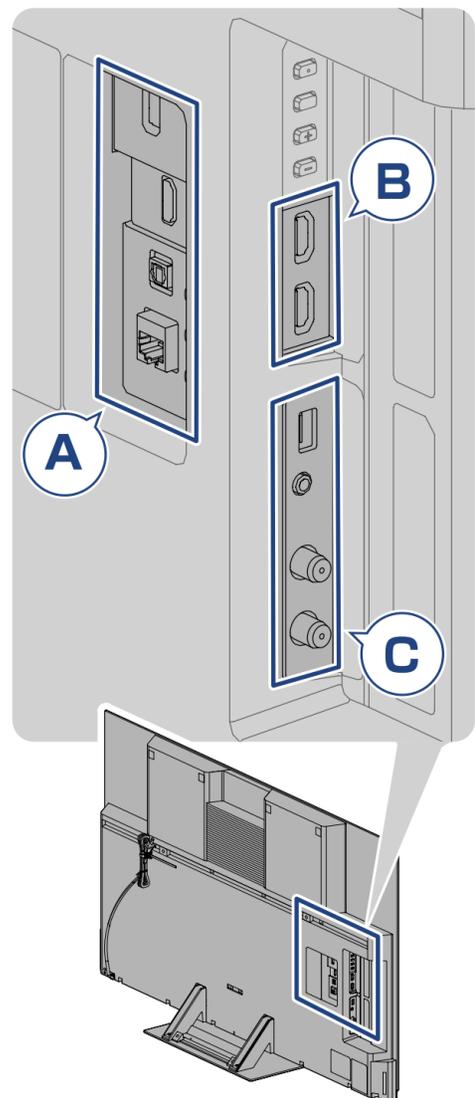
はじめるガイド

※表面の「設置編」もお読みください。

接続編

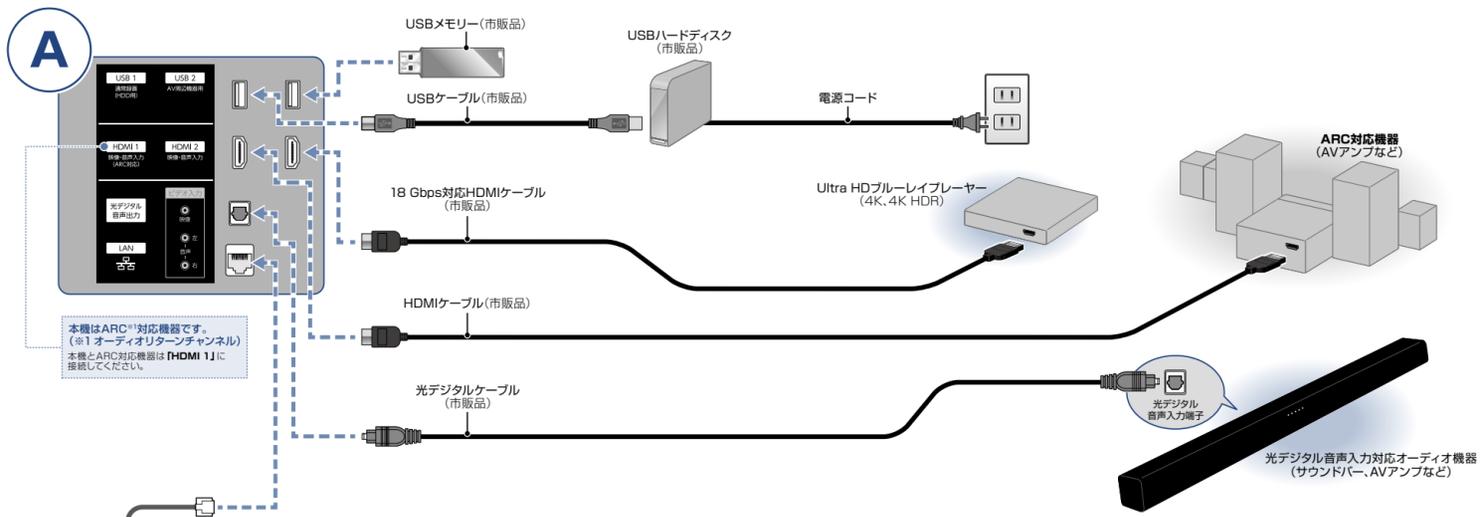
2 アンテナや外部機器をつなぐ

本機でテレビ放送を受信するためにアンテナを接続します。BDレコーダーなどの外部機器と本機を接続する場合は、外部機器のHDMI出力端子と本機のHDMI入力端子(1~4)をHDMIケーブル(市販品)でつないでください。



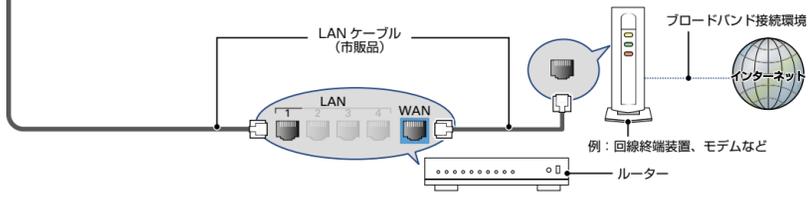
ご注意

- 地上デジタル放送とBS・110度CSデジタル放送の放送波が1つのアンテナ端子から出力されているときは、UHF/BS・110度CS混合分波器(市販品)が必要です。くわしくは取扱説明書または電子マニュアルの「アンテナ端子が1つのときは」をお読みください。
- 新4K8K衛星放送を含むアンテナ端子と接続する場合は、分波器・分配器はSHマークのSHマークのついてるものをご使用ください。また、アンテナケーブルも4K8K対応品をご使用ください。
- HDMIケーブルは、HDMI規格で認証されたハイスピードHDMIケーブルをご使用ください。また、Ultra HDブルーレイプレーヤーなどで4K映像や4K HDR映像を視聴する場合は、18 Gbps対応HDMIケーブル(プレミアムハイスピードHDMIケーブルなど)をご使用ください。

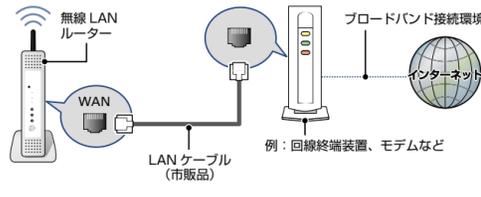


本機はARC®対応機器です。
(※1 オーディオリターンチャンネル)
本機とARC対応機器は「HDMI 1」に接続してください。

有線LANでネットワークにつなぐ場合

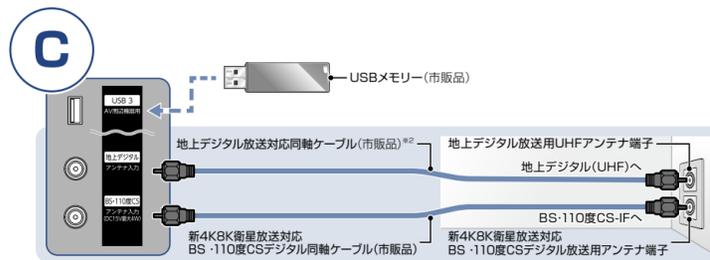
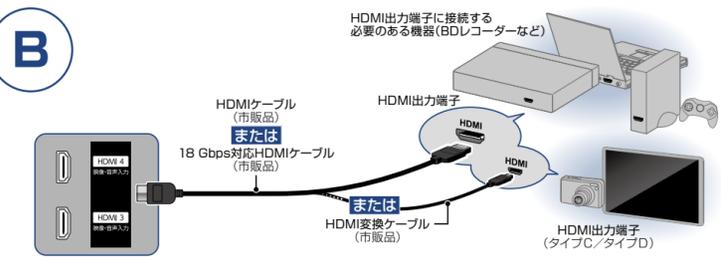


無線LANでネットワークにつなぐ場合



※接続や設定を始める前に、インターネットサービスプロバイダーとの契約時に提供された設定資料やルーターの取扱説明書もご覧ください。

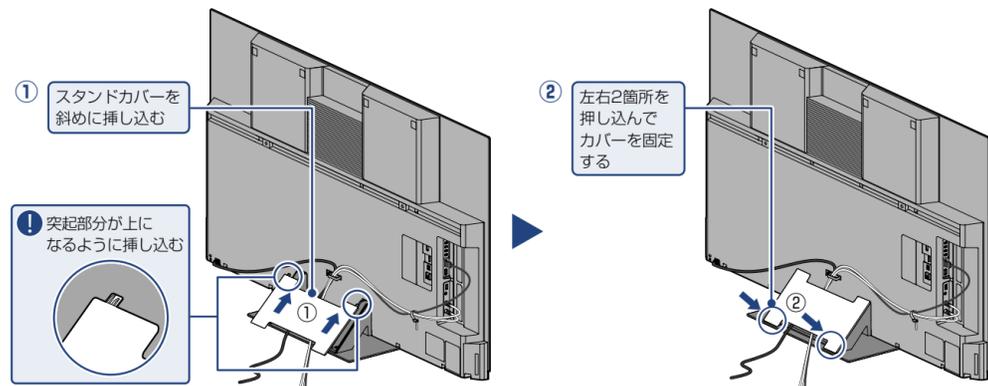
本紙の接続図は、接続方法の一例です。



※2 シールド性能が高いものをご使用ください。シールド性能が低いものでは、周囲のノイズの影響により受信性能が悪化する場合があります。

4 スタンドカバーを取り付ける

ケーブルをはさまないようにスタンドカバーを取り付けてください。



5 かんたん一括設定をおこなう

本機を初めて電源オンにすると、テレビ画面に「かんたん一括設定」が表示されます。設定について、くわしくは本機に付属の「初期設定のご案内」をご覧ください。また、操作方法については、取扱説明書または電子マニュアルをお読みください。

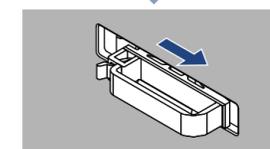
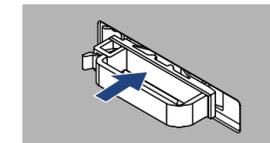
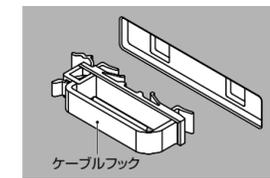
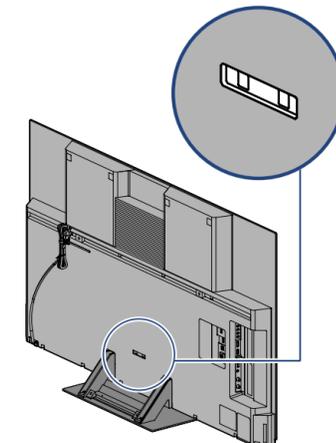


※ リモコンの準備について、くわしくは本紙表面の「リモコンを準備する」をご覧ください。
※ イラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

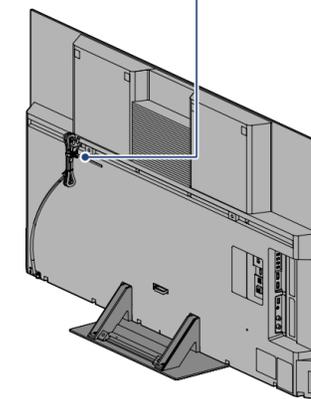
3 ケーブル類をまとめて、電源プラグを挿し込む

付属のケーブルフックを本体に取り付けてください。次に結束バンドから電源コードをはずし、ケーブルフックと結束バンドで、本機に接続したアンテナやHDMIケーブルなどを束ねます。すべての接続が完了していることを確認し、電源プラグをコンセントに挿し込んでください。

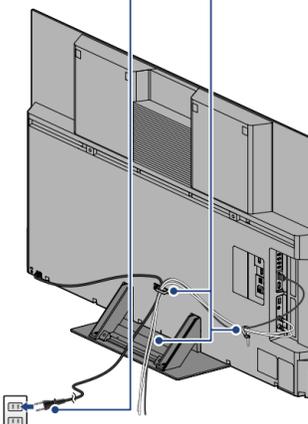
- 1 本体背面の穴にケーブルフックを挿し込む
- 2 左方向にスライドして固定する



- 1 結束バンドから電源コードをはずす



- 1 結束バンドでケーブル類を束ねる
- 2 ケーブル類をさらにケーブルフックでも束ねる
- 3 ケーブル類をスタンドの間に収める
- 4 電源プラグをコンセントに挿し込む



取扱説明書を読んでも、使いかたがわからないときや、困ったときは...

まずは、お買い上げの販売店へお問い合わせいただくか、
船井電機 製品情報サイトの「サポート」ページ funai.jp/cs/ をご覧ください。
製品の取扱いに関するお役立ち情報が満載です。

● 転居や贈答品など、お買い上げの販売店にご依頼できない場合は、
当社の窓口へお問い合わせください。

船井電機 お客様ご相談窓口

0120-055-271 (通話料 無料)

受付時間
9:00~18:00 (年末年始を除く)

※時間帯によっては、お電話が混み合ってつながりにくいことがあります。あらかじめご了承ください。
※FAXをご利用の方はこちらまで FAX: 06-6746-3374

オンラインショップのご案内

リモコンなどの付属品をご購入いただけます。お気軽にご利用ください。

船井サービス ONLINE SHOP
<https://www.funai-service.co.jp/shop/funai/>

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



2021年1月現在